

別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

年 月 日

枚方消防署長 殿

届出者

住所

氏名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

消防対象物	所在地	大阪府枚方市岡東町8-33		
	名称	枚方市市民会館(ホール)		
	用途	市民会館		
	規模	地上 4 階	地下 2 階	延べ面積 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器具・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報器具及び設備・避難器具・誘導灯及び誘導標識・防排煙設備・非常電源（自家発電設備）・非常電源（蓄電池設備）			
※受付欄		※経過欄		※備考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	枚方市市民会館(ホール)		防 火 者	井谷 清
所 在 地	大阪府枚方市岡東町8-33		点検実施責任者	興和防災株式会社
点検種別	<input checked="" type="checkbox"/> 機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消 火 器 具	<input checked="" type="checkbox"/> 良・不良			井谷 清
屋 内 消 火 栓 設 備	良・ <input checked="" type="checkbox"/> 不良	点検票備考欄参照		井谷 清
スプリンクラー設備	良・ <input checked="" type="checkbox"/> 不良	点検票備考欄参照		井谷 清
自動火災報知設備	良・ <input checked="" type="checkbox"/> 不良	点検票備考欄参照		井谷 清
ガス漏れ火災警報設備	<input checked="" type="checkbox"/> 良・不良			井谷 清
非常警報器具及び設備	<input checked="" type="checkbox"/> 良・不良			井谷 清

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
避 難 器 具	○良・不良			井谷 清
誘導灯及び誘導標識	良・○不良	点検票備考欄参照		井谷 清
防 排 煙 設 備	○良・不良			井谷 清
非常電源(自家発電設備)	良・○不良	点検票備考欄参照		井谷 清
非常電源(蓄電池設備)	○良・不良			井谷 清
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号		氏 名	小林 弘典		消火器具 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 非常警報器具及び設備 防排煙設備
社 名	興和防災株式会社		電話番号	072-827-3340		
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	平成 20 年 8 月 13 日	00016	滋賀県	令和 2 年 7 月	
甲・乙種	2 類	平成 22 年 2 月 10 日	00004	滋賀県	令和 2 年 7 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	平成 26 年 8 月 6 日	00109	奈良県	平成 29 年 2 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	平成 26 年 9 月 17 日	00101	京都府	平成 29 年 2 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

点 検 者						設 備 名
住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号		氏 名	島田 英樹		屋内消火栓設備 スプリンクラー設備
社 名	興和防災株式会社		電話番号	072-827-3340		
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 2 年 3 月 3 日	142000902	令和 7 年 3 月 31 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者						設 備 名
住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号			氏 名	阪本 幸博	
社 名	興和防災株式会社			電話番号	072-827-3340	
資 格		消 防 設 備 士				避難器具 誘導灯及び誘導標識 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
ⓐ・乙種	1 類	平成 26 年 12 月 26 日	00284	大阪府	平成 28 年 10 月	
ⓐ・乙種	2 類	平成 27 年 5 月 12 日	00033	大阪府	平成 28 年 10 月	
ⓐ・乙種	3 類	平成 30 年 8 月 7 日	00022	奈良県	年 月	
ⓐ・乙種	4 類	平成 26 年 5 月 16 日	00303	大阪府	令 和 2 年 2 月	
ⓐ・乙種	5 類	平成 29 年 9 月 21 日	00063	大阪府	令 和 1 年 11 月	
乙 種	6 類	平成 24 年 11 月 5 日	00167	奈良県	令 和 1 年 11 月	
乙 種	7 類	平成 25 年 5 月 21 日	00016	大阪府	令 和 2 年 2 月	
備 考		電気工事士免許番号 大阪府第二種137713 交付年月日 平成25年10月1日				
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

点 検 者						設 備 名
住 所				氏 名		
社 名				電話番号		
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)

消 火 器 具 点 検 票										
名 称	枚方市市民会館(ホール)	防 火 管理 者	井 谷 清							
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33	立 会 者	井 谷 清							
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	令 和 3 年 1 月 18 日 ~ 令 和 3 年 1 月 18 日							
点 検 者	氏 名 小林 弘典	点 検 者 所 属 会 社	社 名	TEL						
			興和防災株式会社	072-827-3340						
			住 所	寝屋川市高柳5丁目40番1号						
点 検 項 目	点 検 結 果							判 定	不 良 内 容	措 置 内 容
	消 火 器 の 種 別									
	A	B	C	D	E	F				
機 器 点 検										
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○		
	設 置 間 隔	○						○		
	適 応 性	○						○		
	耐 震 措 置	/						/		
表 示 ・ 標 識		○						○		
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○		
	安 全 栓 の 封	○						○		
	安 全 栓	○						○		
	使用済みの表示装置	/						/		
	押し金具・レバー等	○						○		
	キ ャ ッ プ	○						○		
	ホ ー ス	○						○		
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○		
	指 示 圧 力 計	○						○		
	圧 力 調 整 器	/						/		
	安 全 弁	/						/		
	保 持 装 置	/						/		
	車 輪 (車 載 式)	/						/		
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)	/						/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本体内容器等	本体容器	○						○	
		内筒等	/						/	
		液面表示	/						/	
	消火剤	性状	○						○	
		消火剤量	○						○	
	加圧用ガス容器	/						/		
	カッター・押し金具	○						○		
	ホース	○						○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/		
	指示圧力計	○						○		
	使用済みの表示装置	/						/		
	圧力調整器	/						/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○						○		
	粉上り防止用封板	○						○		
	パッキン	○						○		
サイホン管・ガス導入管	○						○			
ろ過網	/						/			
放射能力	/						/			
消火器の耐圧性能	/						/			
簡易消具	外形	/	/	/	/	/	/	/		
	水量等	/	/	/	/	/	/	/		
備考										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	秤	0~20kg	R1.8	鴨下	キャップスパナ				日本ドライ	

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外観点検 粉末ABC10型	41	41	41	0	0
外観点検 粉末ABC50型	3	3	3	0	0
機能点検 粉末ABC10型	41	3	3	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票						
名称	枚方市市民会館(ホール)				防火管理者	井谷 清
所在	大阪府枚方市岡東町8-33				立会者	井谷 清
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日～令和3年1月18日			
点検者	氏名 島田 英樹	点検者 所属会社	社名	TEL		
			住所	072-827-3340		
点検設備名	ポンプ	製造者名	榊極東製作所	電動機	製造者名 三菱	
		型式等	MF80-IV-2		型式等 SB-E 15KW	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
水源	貯水槽	種別	地下式コンクリート式	○		
	水量		有効水量 70 m ³	○		
	水状		市水	○		
	給水装置		自動給水	○		
	水位計		電極棒式	○		
	圧力計			/		
	バルブ類		仕切弁 50A	○		
加圧送水装置	ポンプ方式	電動機の制御装置	周囲の状況	屋外ポンプ室	○	
			外形	自立型	○	
			表示		○	
			電圧計・電流計	- V - A	○	
			開閉器・スイッチ類	MCB63A	○	
			ヒューズ類	3A、15 A	○	
			継電器		○	
			表示灯		○	
			結線接続	人-△ 5S	○	
			接地	D種接地工事	○	
予備品等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直接 操作 部	周囲の状況	制御盤組込型	○			
			外形	押釦式	○			
			表示		○			
			機能		○			
		遠隔 操作 部	周囲の状況	消火栓箱内	○			
			外形	押釦式	○			
			表示		○			
			機能	専用 兼用	○			
		装 置	遠隔 起動 部	周囲の状況		/		
				外形		/		
				機能		/		
		起開 動閉 用水 圧置	起開 動閉 用水 圧置	圧カスイッチ	設定圧力 MPa	/		
	起動用圧カタンク			MPa	/			
	機能			作動圧力 MPa	/			
	電 動 機	電 動 機	外形	200V×63A×15kw×4P	○			
			回転軸	1740 rpm	○			
			軸受部	ベアリング	○			
			軸継手	フランジ継手	○			
			機能		○			
	ポ ン プ	ポ ン プ	外形	80φ×750ℓ/min×60m	○			
			回転軸	1750 rpm	○			
			軸受部	ベアリング	○			
			グランド部	グリス潤滑	○			
			連成計・圧力計	1.5級	○			
			性能	0.6 MPa 750 L/min	○			
	呼 水 装 置	呼 水 装 置	呼水槽	150 L	○			
			バルブ類		○			
			自動給水装置	ボールタップ方式	○			
			減水警報装置		○			
			フート弁	サクシオンユニット 80A	○			
	性能試験装置		○					
	高架水槽方式		MPa	/				
圧力水槽方式		MPa	/					
減圧のための措置			○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手			×	備考欄参照			
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置		フート兼用	○				
	逃し配管			○				
屋内	消火栓箱		周囲の状況	B1~4階	○			
			外形	19基	○			
			表示		○			
内消火栓箱等	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15m×2本 ノズル径 13mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×本 ノズル径 mm	/			
	操作性				○			
	ホースの耐圧性能		2019年11月実施		○			
	消火栓開閉弁		差込式40A		○			
	表示灯		専用 (兼用)		○			
	始動表示灯				○			
	使用方法の表示		絵文字式		○			
	箱等	降下装置		周囲の状況		/		
				外形		/		
		表示灯		/				
		表示		/				
		機能		/				
耐震措置		フレキシブル		○				
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置						
		表示・警報等						
		電動機の運転電流		A				
		運転状況						
	放水圧力			MPa				
	放水量			L/min				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	減圧のための措置							
	放水圧力			MPa				
	放水量			L/min				
備考	・締切運転 圧力0.88Ma 電流 30A ・定格運転 圧力0.76Ma 電流 60A 流量750ℓ/min ・運転 減圧警報 1F防災センター、1F スタッフルーム 警報盤移報、呼水槽減水は本館に移報 ＊・消火管 埋設部にて穴あき。屋上給水管仕切弁閉止中。							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	1106	R1.8	共立電気	メガー	3321	R1.8	共立電気
	ピトーゲージ	0~15kg	H26.2	第一計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



スプリンクラー設備点検票						
名 称	枚方市市民会館(ホール)				防 火 管 理 者	井谷 清
所 在	大阪府枚方市岡東町8-33				立 会 者	井谷 清
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日			
点 検 者	氏 名 島田 英樹	点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL	
			興和防災株式会社		072-827-3340	
点 検 者 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)極東製作所		電動機・ 内燃機関	製造者名 三菱	
		型 式 等 MF-150-II-3			型 式 等 SB-E 55KW	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源 (水道の用に供 する水管を水 とするものを 除く。)	貯 水 槽	種別 地下式コンクリート	○			
	水 量	有効水量 70 m ³	○			
	水 状	市水	○			
	給 水 装 置	自動給水	○			
	水 位 計	電極棒式	○			
	圧 力 計		/			
	バルブ類	仕切弁50A	○			
加 圧 送 水 装 置 方 式	電 動 機 ・ 内 燃 機 関 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ室	○		
		外 形	自立型	○		
		表 示		○		
		電 圧 計 ・ 電 流 計	- V - A	○		
		回 転 計	r/min	/		
		開 閉 器 ・ スイッチ類	MCB225A	○		
		ヒューズ類	3A, 15 A	○		
		継 電 器		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続	人-△5S	○		
		接 地	D種接地工事	○		
		予 備 品 等		○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 方 式	起 動	手 操 作 部 起 動	周 围 の 状 況	B1階舞台北南	○			
				外 形	手動弁×2ヵ所	○			
				表 示		○			
				機 能	8台	○			
		装 置	自 動 式 起 動	起 閉 開 用 水 圧	圧 ス イ ッ チ	設定圧力 0.6 MPa	○		
					起 動 用 圧 力	0.92 MPa	○		
					機 能	作動圧力 0.6 MPa	○		
			火 災 感 知 装 置	感 知 器	専用 兼用	/			
				閉 鎖 型		○			
				SP ヘ ッ ド					
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形		○					
		回 転 軸	1770 rpm	○					
		軸 受 部		○					
		軸 継 手	フランジ継手	○					
		燃 料		○					
		機 能		○					
	ポ ン プ	外 形	150φ×2700ℓ/min×80m	○					
		回 転 軸	1750 rpm	○					
		軸 受 部	フランジ式	○					
		グ ラ ン ド 部	グリス潤滑	○					
		連 成 計 ・ 圧 力 計	1.5級	○					
		性 能	0.8 MPa 2700 L/min	○					
	呼 水 装 置	呼 水 槽	150 L	○					
		バ ル ブ 類		○					
		自 動 給 水 装 置	ボールタップ方式	○					
		減 水 警 報 装 置	電極棒式	○					
		フ ー ト 弁	150A サクションユニット	○					
補 助 水 槽	性 能 試 験 装 置		×	備考欄参照					
	貯 水 槽		/						
	水 状		/						
	給 水 装 置		/						
高 架 水 槽 方 式	バ ル ブ 類		/						
	高 架 水 槽 方 式		MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/						
減 圧 の た め の 措 置			/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手			○			
	支持金具・つり金具			○			
	バルブ類			○			
	ろ過装置		フート弁兼用	○			
	逃し配管		20Aオリフィス	○			
	流水検知装置二次側配管			○			
	標識			○			
送水口	周囲の状況		正面玄関横	○			
	外形		65A×65A双口型	○			
	標識			○			
スラップリヘッド	外形			○			
	感熱障害			○			
	散水分布障害			○			
	未警戒部分			○			
	適応性			○			
流圧水力検知装置	バルブ本体等		最大0.96 MPa	○			
	リターディング・チャンバー			/			
	圧力スイッチ		設定圧力 作動圧力 0.04 MPa 0.04 MPa	○			
	音響警報装置・表示装置		モーターサイレン×3台	○			
	減圧警報装置			/			
一斉開放弁(電磁弁を含む。)			舞台 4系統	○			
排水設備				/			
補助散水栓等	補助散水栓箱	周囲の状況		/			
		外形		/			
		表示		/			
	ホース・ノズル	外形		ホース 本 ノズル径 m × mm	/		
		操作性		/			
	補助散水栓開閉弁			/			
	表示灯			/			
	使用方法の表示			/			
	降下装置	周囲の状況		/			
		外形		/			
表示灯		/					
表示		/					
機能		/					
耐震措置			フレキシブル	○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポ ン プ 等 方 式	起 動 性 能	加 圧 送 水 装 置			
			表 示 ・ 警 報 等			
			電 動 機 の 運 転 電 流	A		
			運 転 状 況			
		放 水 圧 力		MPa		
		減 圧 の た め の 措 置				
	高 架 水 槽 等 方 式	表 示 ・ 警 報 等				
		放 水 圧 力		MPa		
		減 圧 の た め の 措 置				
	水 道 連 結 式 方 道	放 水 圧 力		MPa		
		減 圧 の た め の 措 置				
	開放型スプリンクラー設備	ポ ン プ 等 方 式	起 動 性 能	加 圧 送 水 装 置		
表 示 ・ 警 報 等						
電 動 機 の 運 転 電 流				A		
運 転 状 況						
一 斉 開 放 弁						
減 圧 の た め の 措 置						
高 架 水 槽 等 方 式		表 示 ・ 警 報 等				
		一 斉 開 放 弁				
		減 圧 の た め の 措 置				
水 道 連 結 式 方 道		一 斉 開 放 弁				
		減 圧 の た め の 措 置				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

補 助 散 水 栓	ポンプ等	起	加 圧 送 水 装 置					
		動	表 示 ・ 警 報 等					
		性	電 動 機 の 運 転 電 流		A			
		能	運 転 状 況					
	方 式	放	水 圧 力		MPa			
		放	水 量		L/min			
			減 圧 の た め の 措 置					
	高 架 水 槽 等	表	示 ・ 警 報 等					
		放	水 圧 力		MPa			
		放	水 量		L/min			
			減 圧 の た め の 措 置					
	備 考	<p>・縮切運転 圧力 0.85MPa 92A</p> <p>・警戒区域 B1階北、B1階南、B2階南、ブドウ棚(ドレンチャー No.1、No.2、No.3、No.4区画)</p> <p>・運転 減圧警報 1F防災センター、1F スタッフルーム 警報盤移報</p> <p>*・ポンプ 流量試験用配管(100A)にピンホール有り。定格運転実施出来ず</p> <div style="background-color: yellow; width: 300px; height: 80px; margin: 20px auto;"></div>						
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名称	枚方市市民会館(ホール)				防火 管理者	井谷 清
所在	大阪府枚方市岡東町8-33				立会者	井谷 清
点検種別	機器・総合	点検年月日	令和3年1月18日 ~ 令和3年1月18日			
点検者	氏名 小林 弘典	点検者 所属会社	社名	TEL		
			住所	072-827-3340		
点検 設備名	受信機	製造者名	ニッタン(株) PR-1NK			
		型式等	受第 50 ~ 6号 1979年3月			
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
予備電源 (内蔵型) ・非常電源	外形	カドニカ蓄電池	○			
	表示	DC24V 1.2AH(H19 サンヨー)	○			
	※端子電圧	DC23 V	○			
	※切替装置	自動切替	○			
	※充電装置	トリクル充電	○			
	※結線接続	コネクター接続	○			
受信機	周囲の状況	1階防災センター	○			
	外形	P型1級 自立型	○			
	表示	「火災受信機」	○			
	警戒区域の表示装置	39L/40L	○			
	電圧計	DC26 V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	管ヒューズ 1、2、3、4、5 A	○			
	※継電器		○			
	表示灯		○			
	通話装置	受信機~発信機間	○			
中継器	※結線接続	端子接続	○			
	接地	D種接地工事	○			
	附属装置	1階舞台副受信機	○			
	※火災表示等	蓄積式		/		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示			/		
	回路導通	ロータリースイッチ	○			
	設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		/				
予備品等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○		
		感 知 区 域			○		
		適 応 性			○		
		機 能 障 害			○		
	※	ス ポ ッ ト 型		差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		熱 感 知 器	分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式			/	
		感 知 線 型			/		
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	×	備考欄参照
分 離 型				/			
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/				
※ 多信号感知器・複合式感知器			/				
遠隔試験機能を有する感知器			/				
発 信 機	周 囲 の 状 況		B2階～4階総合盤	○			
	外 形		総合盤組込	○			
	表 示			○			
	押しボタン・送受話器			○			
	表 示 灯		AC24V	○			
音 響 装 置	外 形		DC24V モーターベル	○			
	取 付 状 態		総合盤内組込型	○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○			
※ 蓄 積 機 能			/				
※ 二 信 号 機 能			/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 自動試験機能を有するものについては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整理状況等を記録した書類を添付すること。
7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものについては記入不要。